

公開シンポジウム： COP10 に向けて 兵庫から

生物多様性を考える

生物多様性の保全には地域が責任を持たねばなりません。G8環境大臣級会合が開催された兵庫において「生物多様性とは何か」、「なぜ大事なのか」、「何ができるのか」を、あらためて考えてみませんか。

- **日時**：6月28日(土) 10:30～17:00 (受付 10:00～)
- **会場**：神戸市生田文化会館 大ホール
(神戸市中央区中山手通 6 丁目 1-40 TEL078-382-0861 FAX078-361-4115)
- **主催**：生物多様性 JAPAN 共催：兵庫県立人と自然の博物館
後援：ちば生物多様性県民会議
協力：自然史学会連合、WWF ジャパン、日本自然保護協会、IUCN J (予定)
- **参加費**：無料 ※このシンポジウムは、独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金及び日本経団連自然保護基金の助成を受けて開催されます。
- **申し込み**：事前申し込みをお願いします(先着 100 名様)。お名前・ご所属・連絡先(e-mail または TEL) を記載し、メールもしくは FAX で下記宛に 6/25(水)までに申し込み下さい。なお、定員を超えた場合には、やむを得ず入場をお断りすることもございますので、あらかじめご了承下さい。
- **申し込み先**：メール；sympo@bdnj.org FAX；03-3817-1886
<生物多様性 JAPAN 事務局> ホームページ；<http://www.bdnj.org>
〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27 中央大学 理工学部 生命科学科 西田研究室内
- **問い合わせ**：生物多様性 JAPAN 事務局 メール；sympo@bdnj.org FAX；03-3817-1886
兵庫県立人と自然の博物館 生涯学習課 TEL；079-559-2003 FAX；-2033
- **プログラム** (予定) ※演者演題は、変更する可能性があります。
10：00 開場 (受付開始)
総合司会：小林 美樹氏 (兵庫県立人と自然の博物館)
10：30 開会あいさつ 岩槻 邦男氏 (兵庫県立人と自然の博物館長・生物多様性 JAPAN 代表)
10：45 Session 1 生物多様性を守るために
「恐竜時代から考える現在の生物多様性」
西田 治文氏 (中央大学教授・生物多様性 JAPAN 事務局長)
「生物多様性ちば県戦略と市民・NPO, そして子どもたちの未来」
中村 俊彦氏 (千葉県立中央博物館副館長)
(昼休憩)
13:30 Session 2 兵庫で守る生物多様性
「生物多様性兵庫県戦略構想」
中瀬 勲氏 (兵庫県立人と自然の博物館副館長・兵庫県立大学教授)
「生物多様性に対する兵庫の取り組み」
服部 保氏 (兵庫県立人と自然の博物館部長・兵庫県立大学教授)
(休憩)
15:30 Session 3 世界と日本の生物多様性—2010 年 COP10 名古屋に向けて
「生物多様性条約 COP9 NGO 活動報告」
音谷 紗絵氏 (中央大学・生物多様性 JAPAN 事務局)
「COP10 の課題：経済・社会・環境のバランスを目指して」
香坂 玲氏 (名古屋市立大学准教授・COP10 事務局)
総合討論
16：50 閉会あいさつ 西田 治文氏 (生物多様性 JAPAN 事務局長)